



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

**2023年3月期
第2四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

23年3月期 上期 サマリ



業績 → 増収減益

営業収益 : 381億円 (YoY +6.2%)
営業利益 : 87億円 (YoY -6.8%)



各事業 → 進捗率

モバイル : 40%
FTTH : 55%
auでんき : 54%

モバイル

純増数※ : 3,800契約 (通期予想 : 9,500契約)

FTTH

純増回線数 : 2,200回線 (通期予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 8,700契約 (通期予想 : 16,000契約)

※モバイルの定義をハンドセット (スマートフォンとフィーチャーフォンの合計) に変更しております

連結損益概況

| [百万円] | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|--------|-------------|-------------|--------|-------|
| 営業収益 | 35,951 | 38,163 | +2,212 | +6.2% |
| 営業利益 | 9,421 | 8,785 | -636 | -6.8% |
| 経常利益 | 9,469 | 8,837 | -632 | -6.7% |
| 当期純利益* | 6,493 | 5,980 | -512 | -7.9% |
| EBITDA | 12,916 | 12,034 | -881 | -6.8% |

*親会社株主に帰属する当期純利益

営業収益 増減要因

通信ARPU収入は減少したものの
auでんきの伸びが牽引し増収

[百万円]

38,163

+435

+2,222

+292

-738

35,951

返金分影響
-123

その他
附帯事業
営業収益

auでんき売上

その他
電気通信収益

通信ARPU収入

電気通信事業-445

附帯事業+2,657

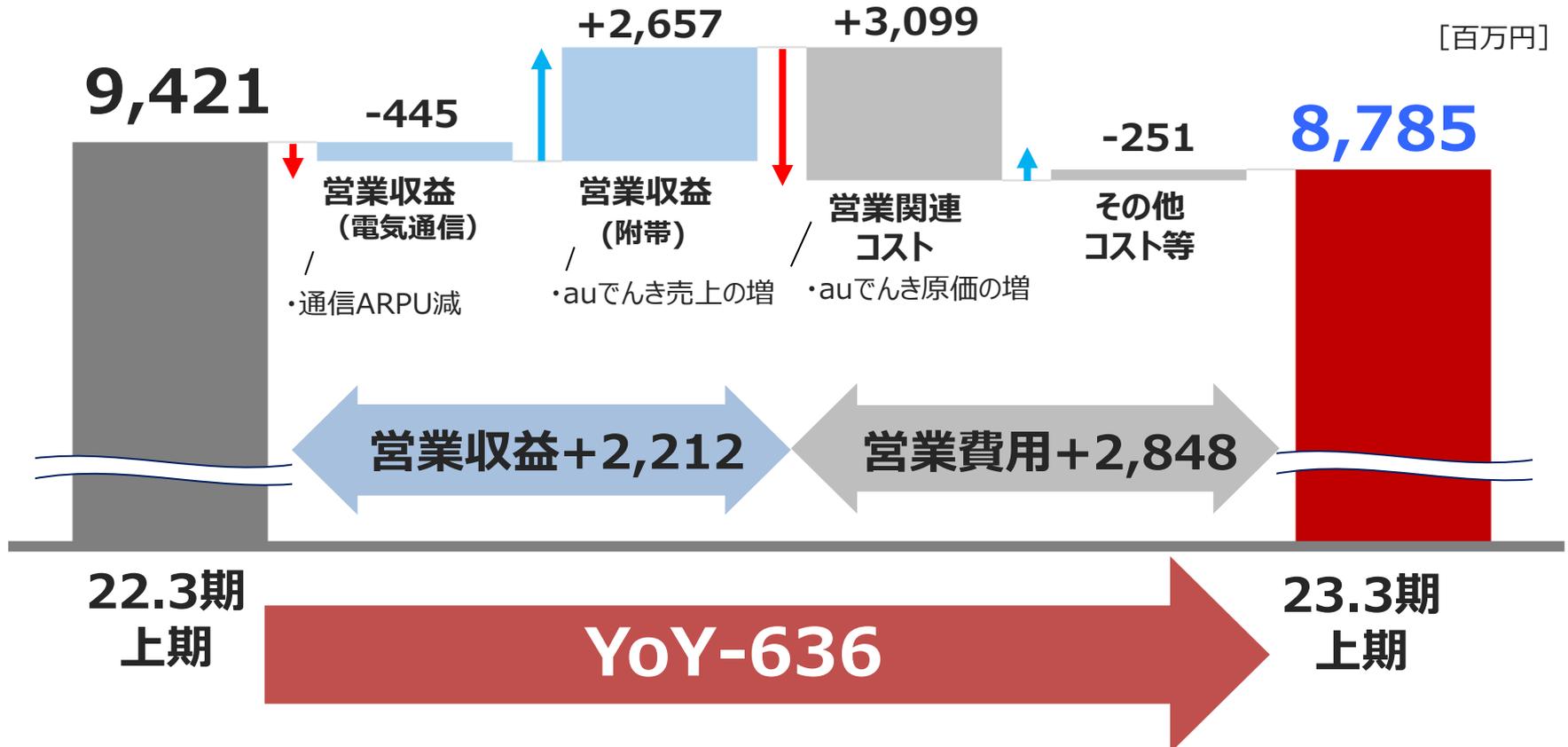
22.3期
上期

23.3期
上期

YoY+2,212

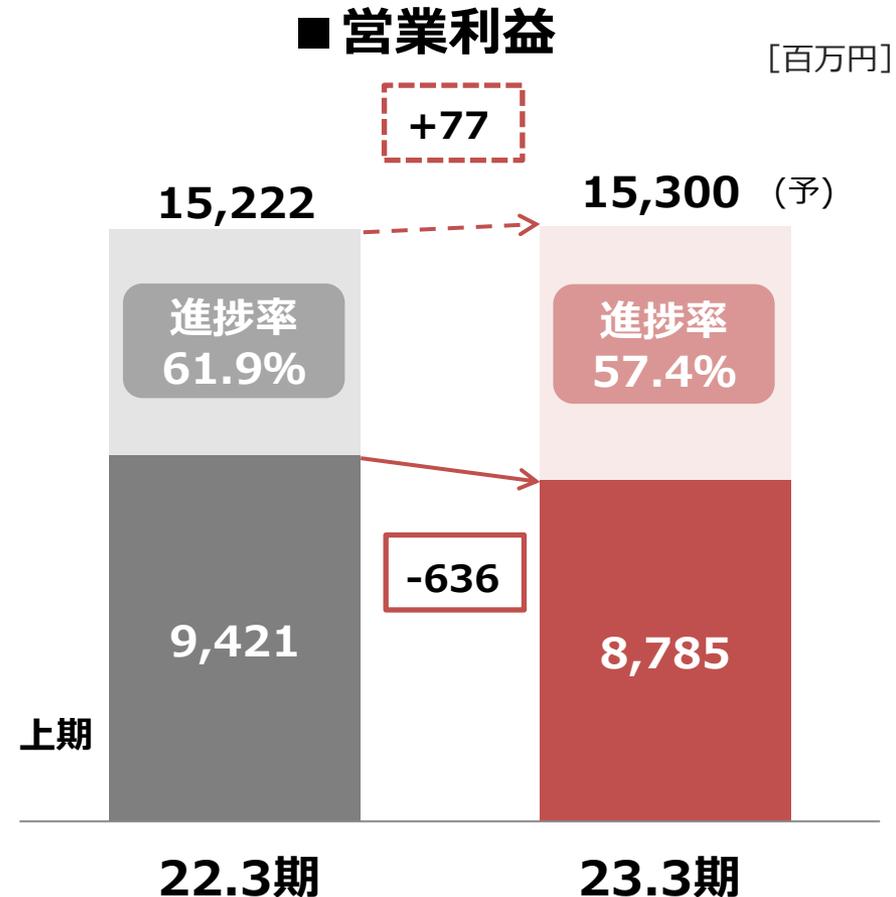
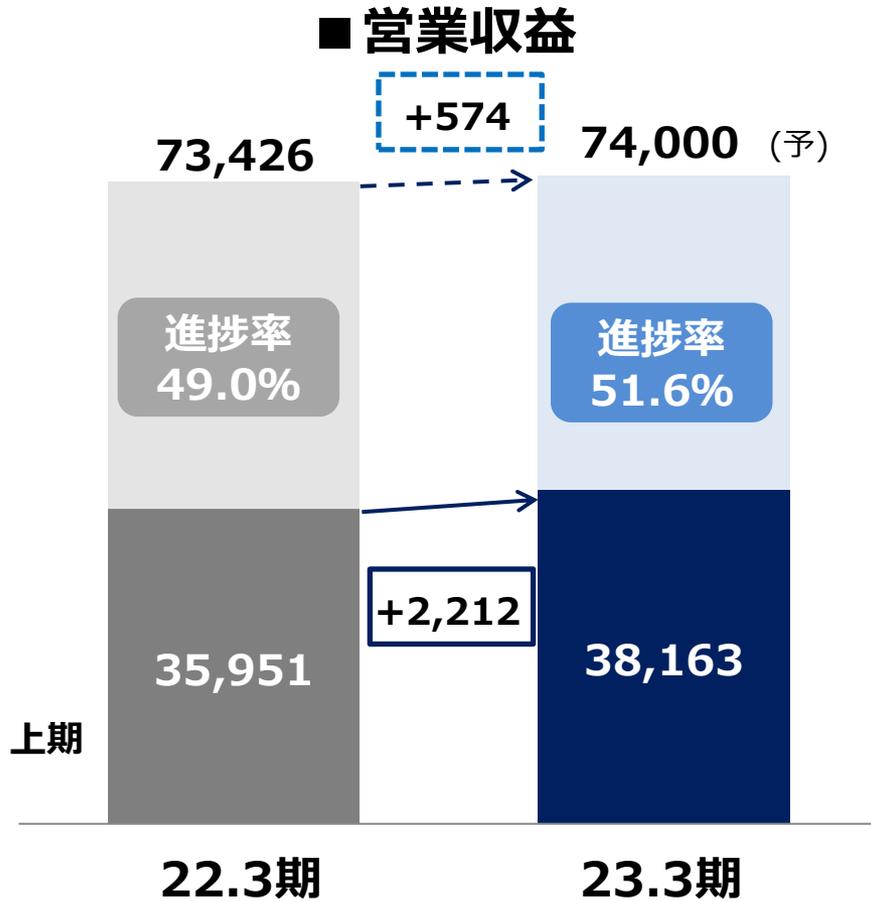
営業利益 増減要因

営業収益は増収となったものの
auでんき関連のコスト増により、減益となった



業績予想対比

通期業績予想に対し進捗率50%超で推移



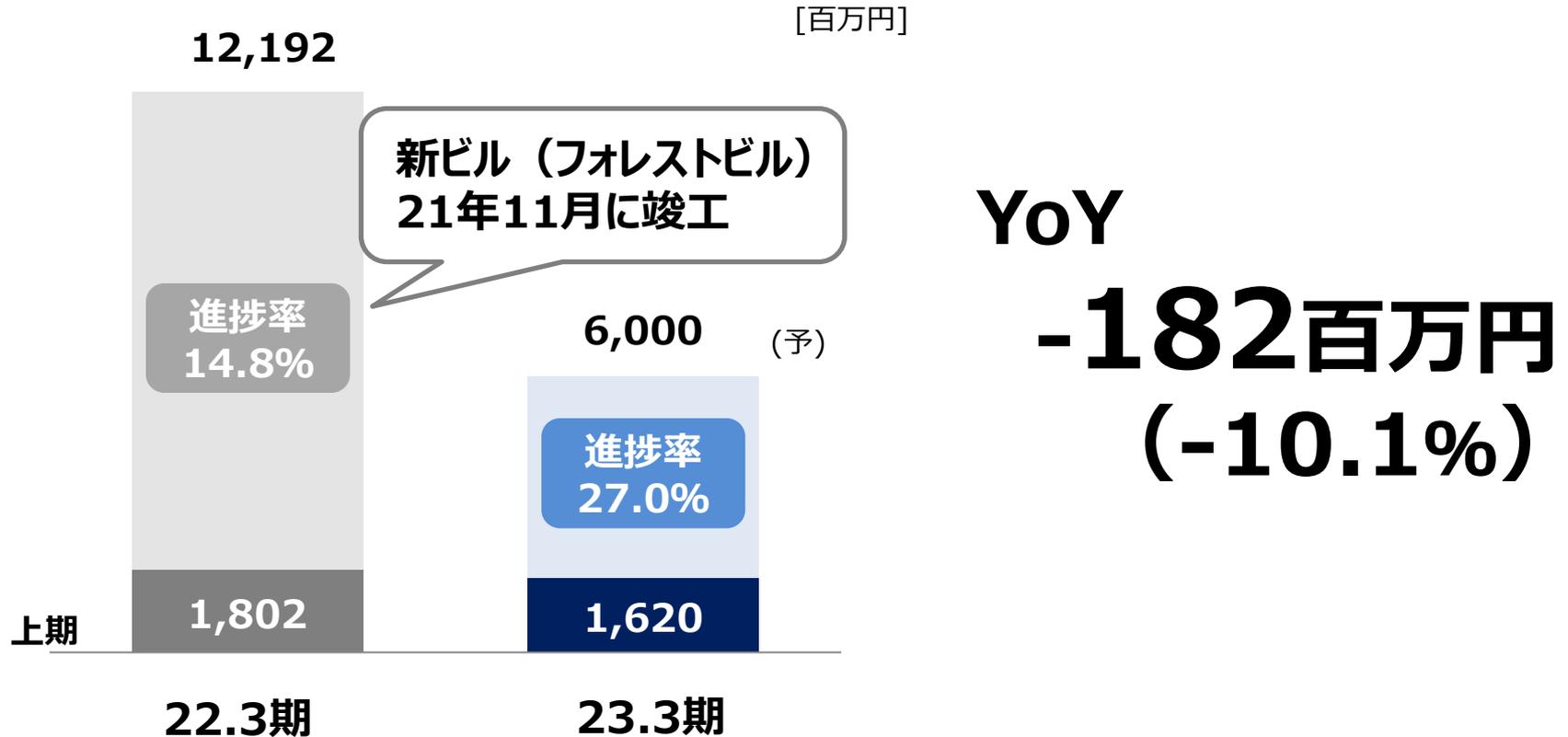
その他業績概況

| [百万円] | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|--------------------|-------------|-------------|--------|--------|
| フリーキャッシュフロー | 2,837 | 4,038 | +1,200 | 42.3% |
| 関係会社への 貸付増減額を除く | 7,842 | 4,233 | -3,608 | -46.0% |
| 設備投資(竣工) | 1,802 | 1,620 | -182 | -10.1% |

設備投資(竣工)

概ね計画通りに進捗

[百万円]



モバイル

au povo

UQ mobile

モバイル稼働概況

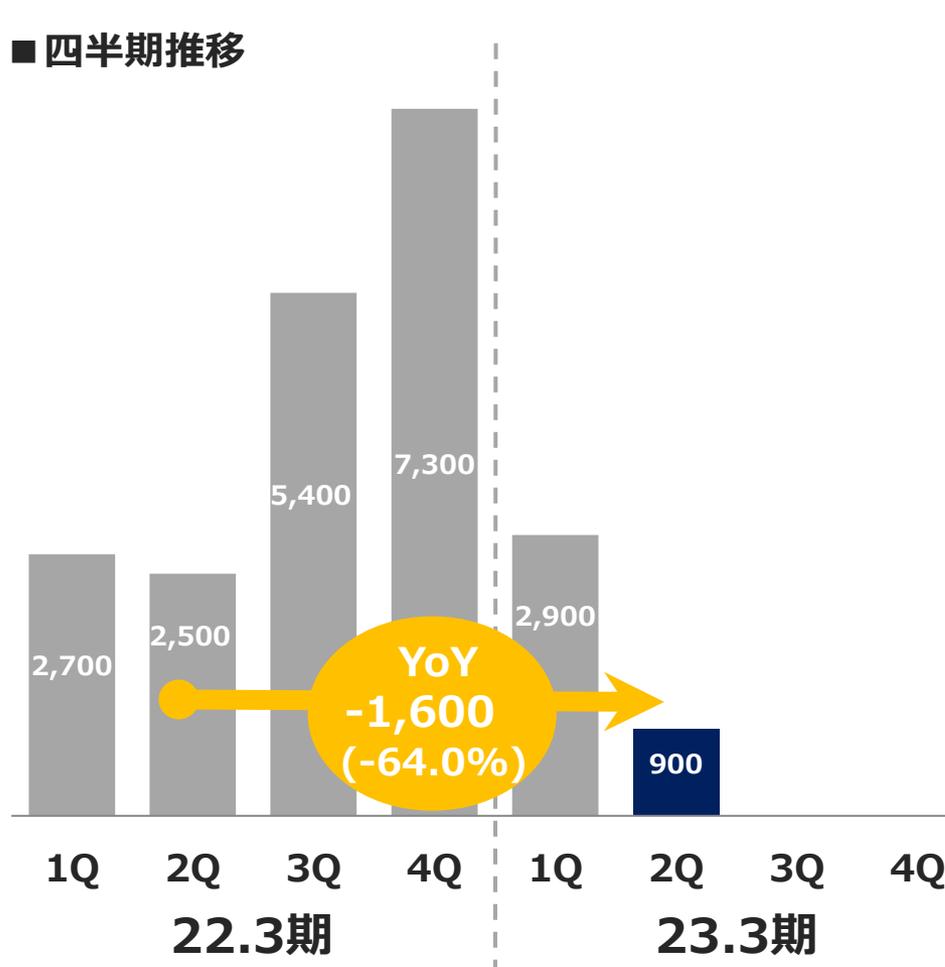
純増数は3,800を確保

| | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|--------|-------------|-------------|---------|--------|
| 純増数 | 5,200 | 3,800 | -1,400 | -26.9% |
| 総契約数 | 636,800 | 653,200 | +16,400 | +2.6% |
| 端末販売台数 | 78,900 | 66,600 | -12,300 | -15.6% |

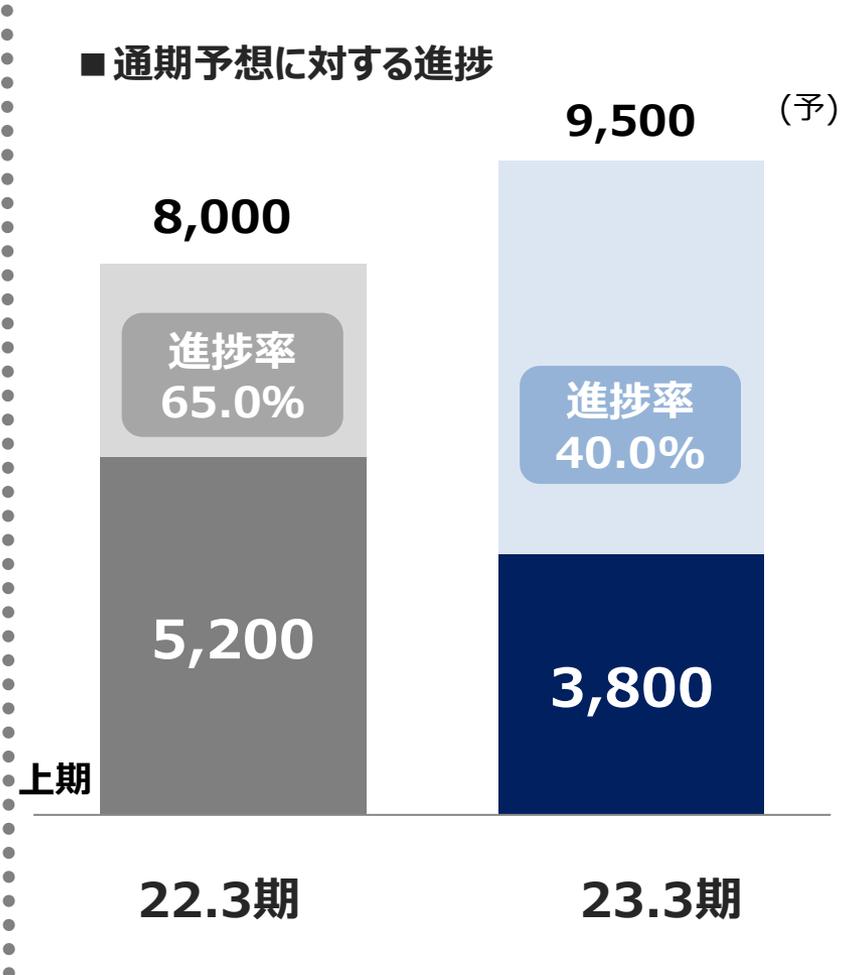
モバイル純増数

新規の伸び悩みに加え、解約率が高止まりした結果
2Qの純増は900（前期比64.0%減）に留まった

■ 四半期推移



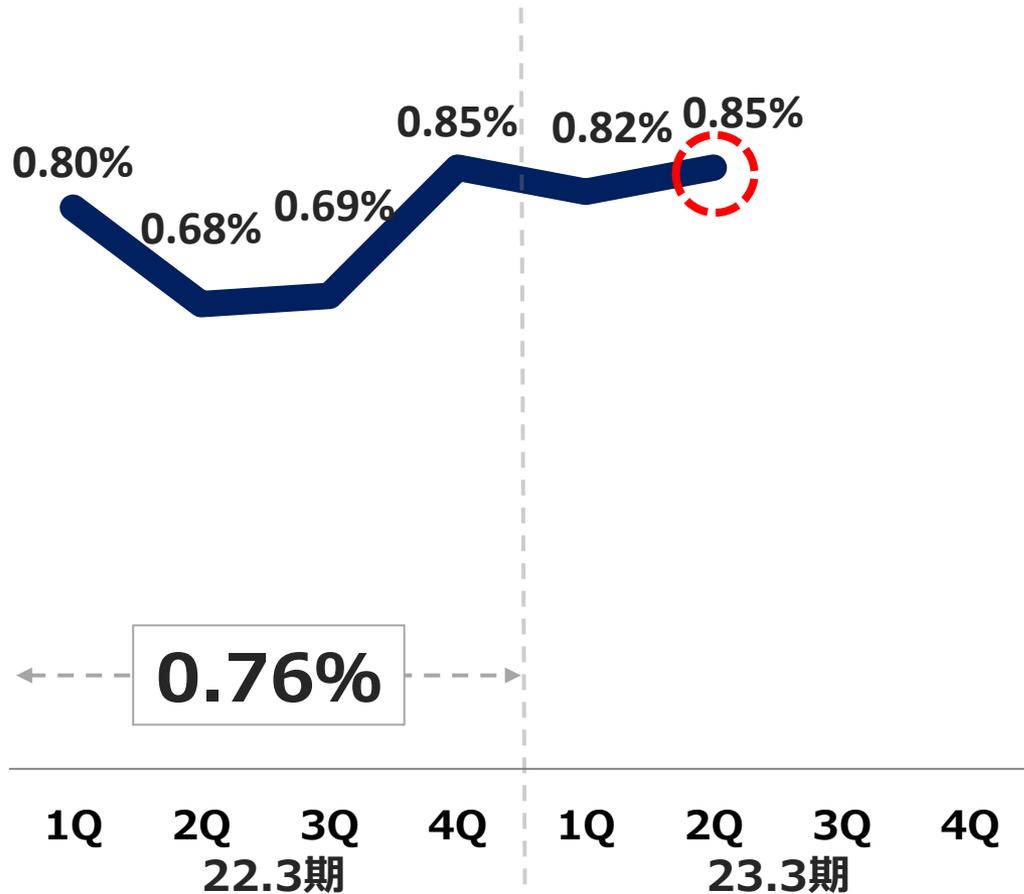
■ 通期予想に対する進捗



※定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております

マルチブランド解約率推移

他社の一括施策により競争が激化
市場の流動性が高まったことから解約率は上昇



0.85%

(YoY +0.17P)



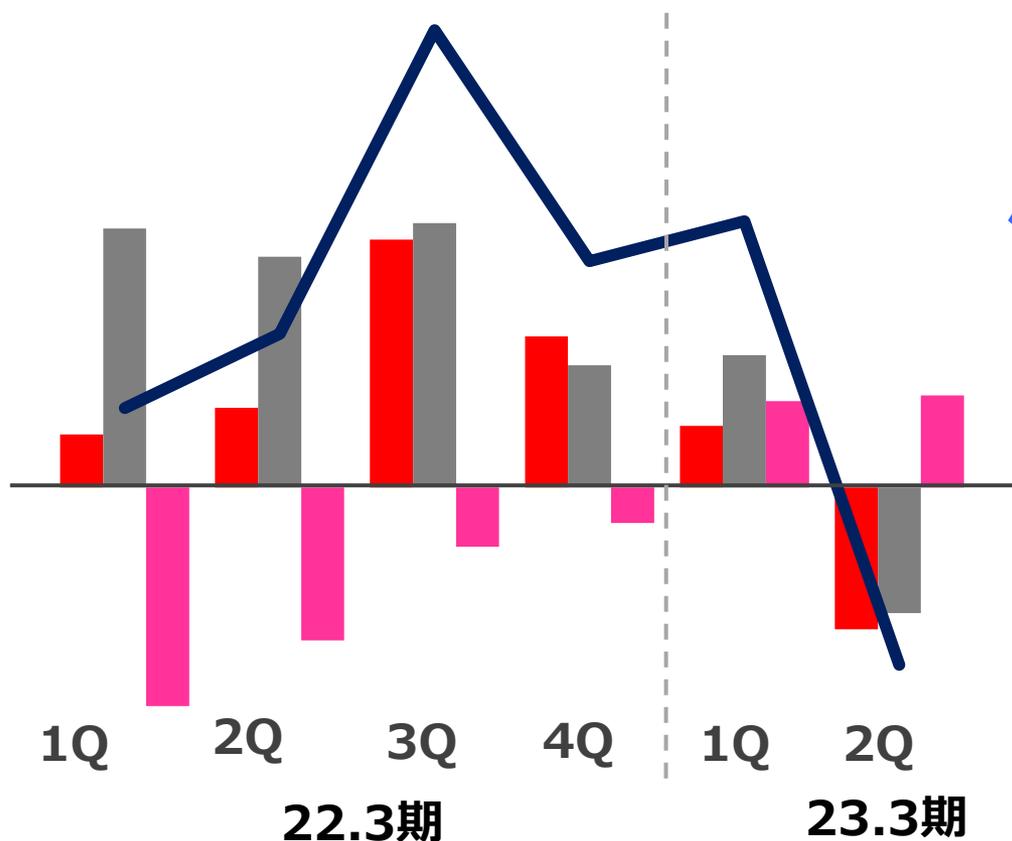
*ハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）で算出
*3Gサービス終了に伴う解約は含まない
*携帯電話番号ポータビリティ（MNP制度）を利用してau、UQ mobile、povoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

MNP市場

他社の一括施策攻勢により
MNP解約が増加し2QはMNP純減

■ MNP市場における純増

■ 対A社 ■ 対B社 ■ 対C社 — MNP純増全体

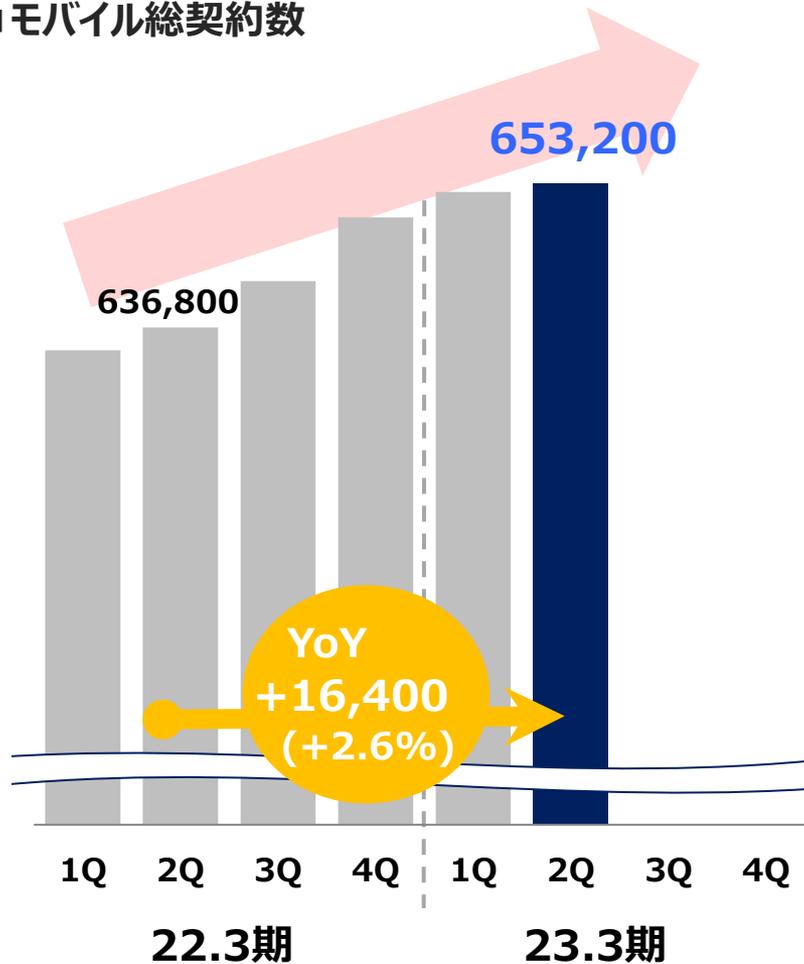


他社一括施策で
MNP→純減

モバイル総契約数推移・au5G浸透率

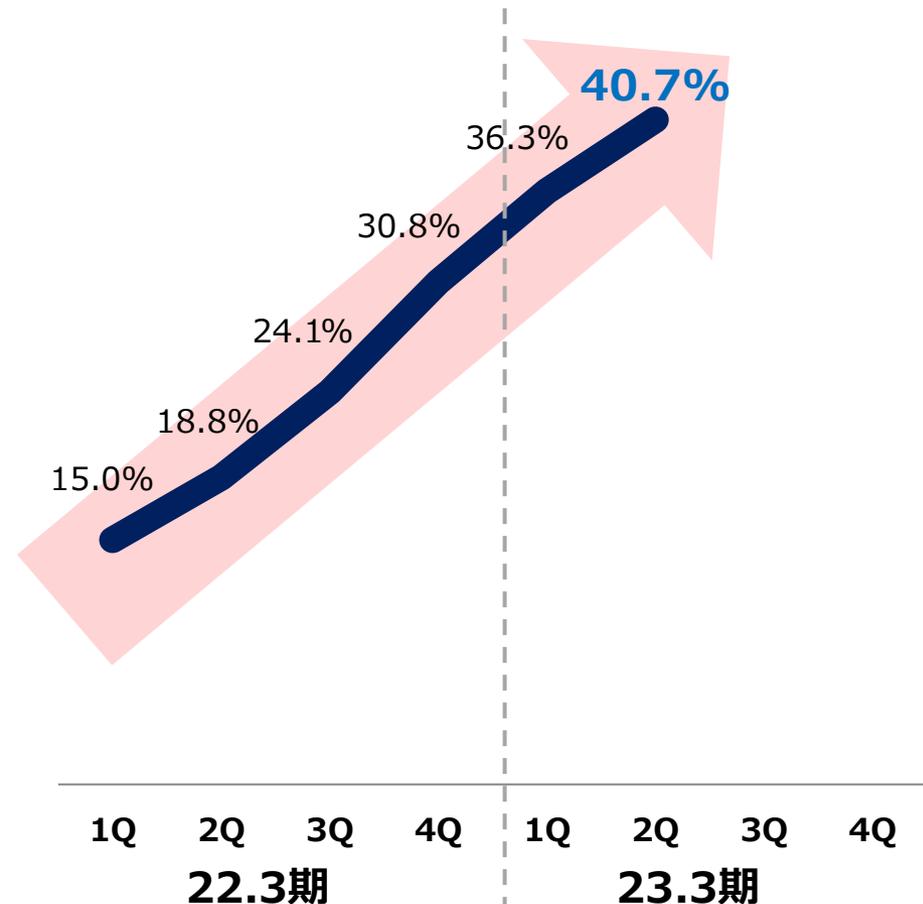
モバイル総契約数は653,200契約まで増加
au5G浸透率は前期比2.2倍

■モバイル総契約数



※ハンドセット

■au5G浸透率



※auスマートフォンにおける5G浸透率

ARPU概況

マルチブランド総合ARPU収入は前期比3.1%減

| [百万円] | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|-----------------------------|-------------|-------------|------|-------|
| マルチブランド 総合ARPU収入 | 21,071 | 20,416 | -654 | -3.1% |
| マルチブランド 通信ARPU収入 | 18,174 | 17,435 | -738 | -4.1% |
| マルチブランド 付加価値 ARPU収入※1 | 2,896 | 2,981 | +84 | +2.9% |
| [円] | | | | |
| マルチブランド 総合ARPU ※2 | 5,250 | 4,993 | -257 | -4.9% |
| マルチブランド 通信ARPU※2 | 4,489 | 4,230 | -259 | -5.8% |
| マルチブランド 付加価値ARPU※1,※2 | 761 | 763 | +2 | +0.3% |

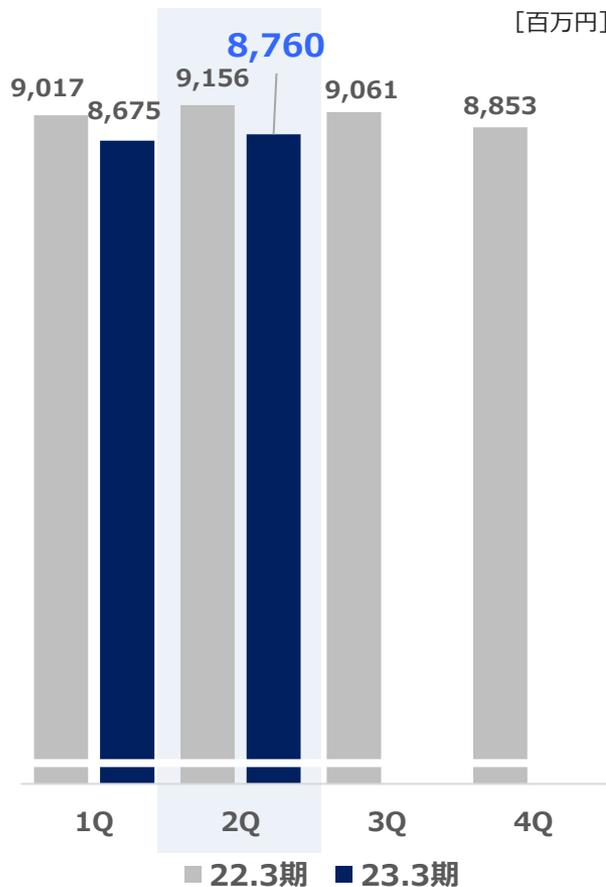
※1 補償等を含む

※2 定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております

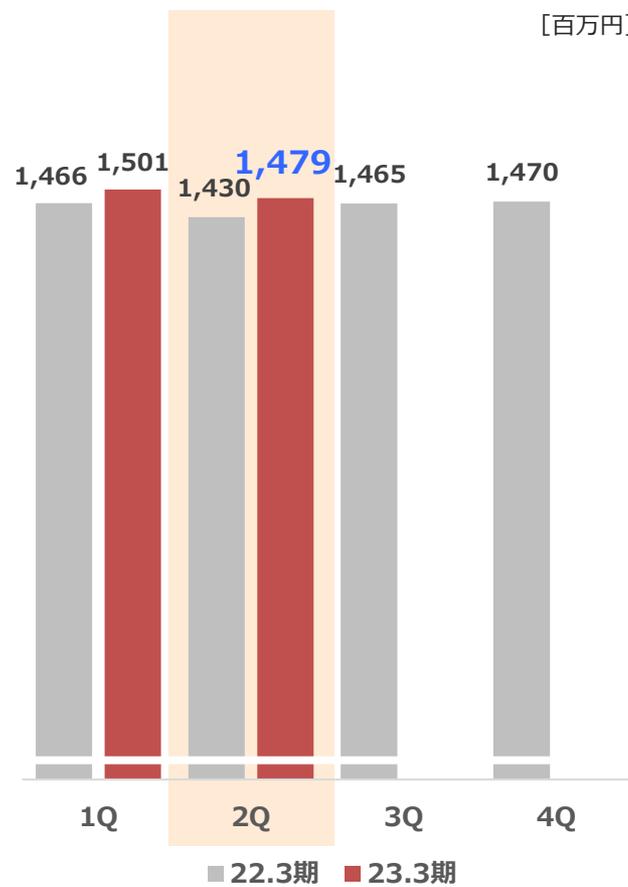
マルチブランドARPU収入

付加価値収入は増加するも通信収入の減をカバーするには至らず
2Qの総合ARPU収入は前期比3.3%減

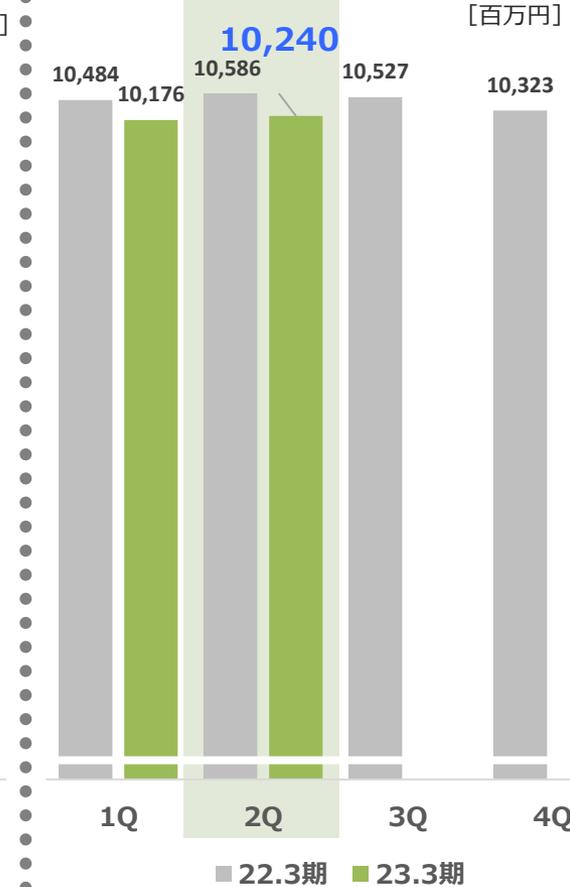
■ 通信ARPU収入



■ 付加価値ARPU収入



■ 総合ARPU収入



FTTH

auひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

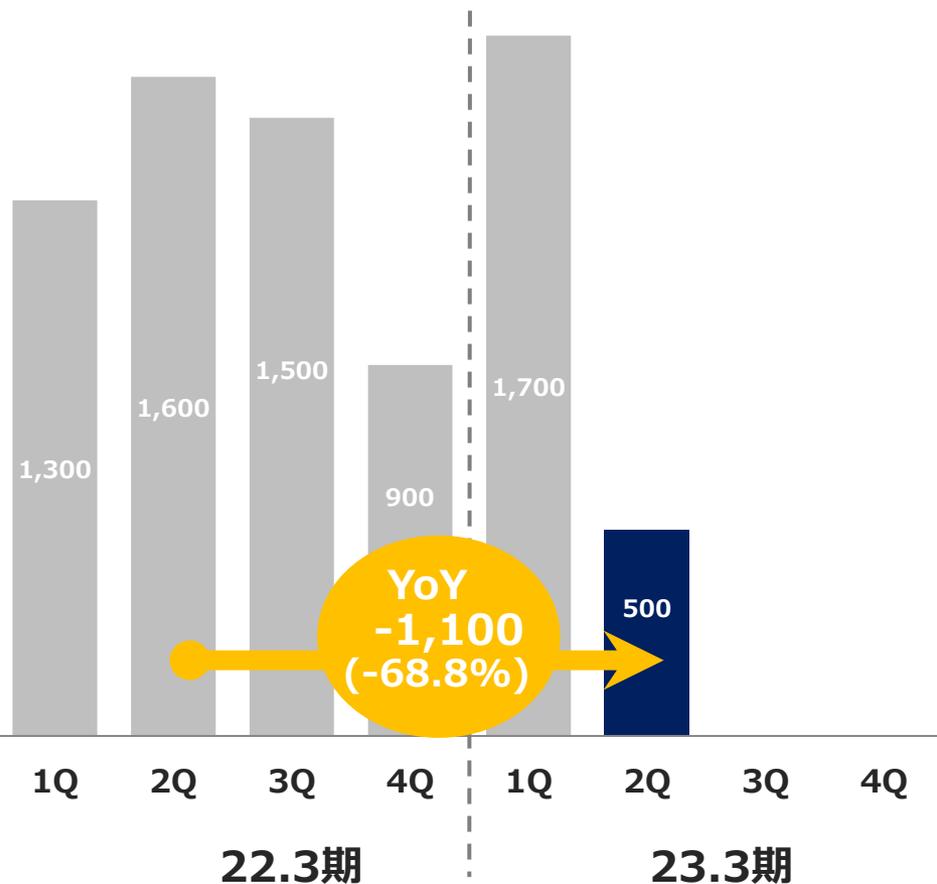
純増回線数は2,200回線を確保

| | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|-------|-------------|----------------|--------|--------|
| 純増回線数 | 2,900 | 2,200 | -700 | -24.1% |
| 累計回線数 | 112,400 | 116,900 | +4,500 | +4.0% |

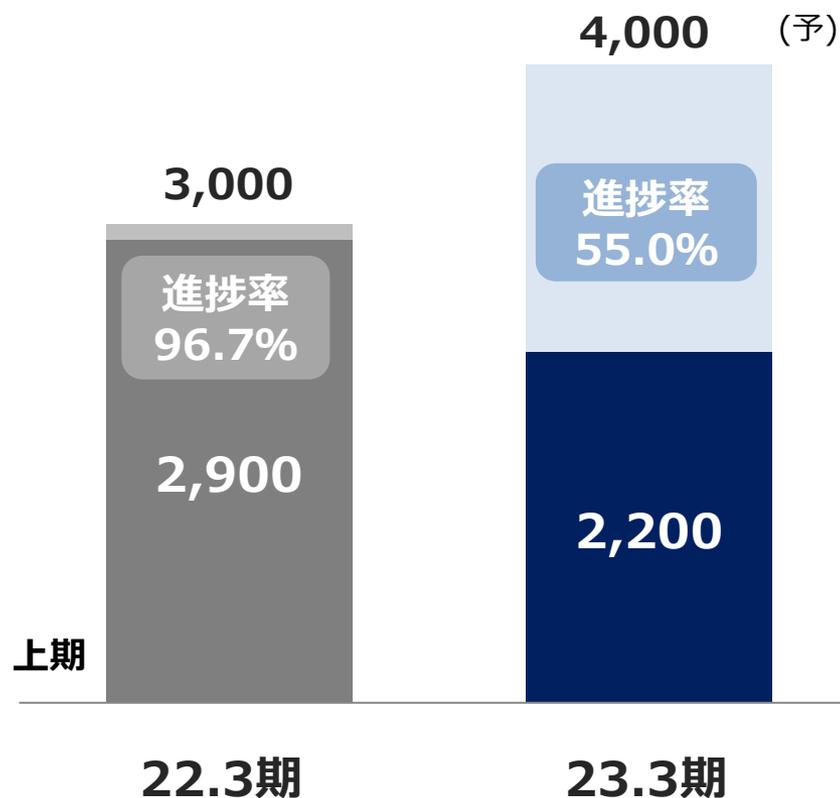
FTTH純増回線数

モバイル解約増に引っ張られた解約増が響き
2Qの純増は前期比68.8%減の500に留まった

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗



ライフデザイン

au でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

auでんき契約概況

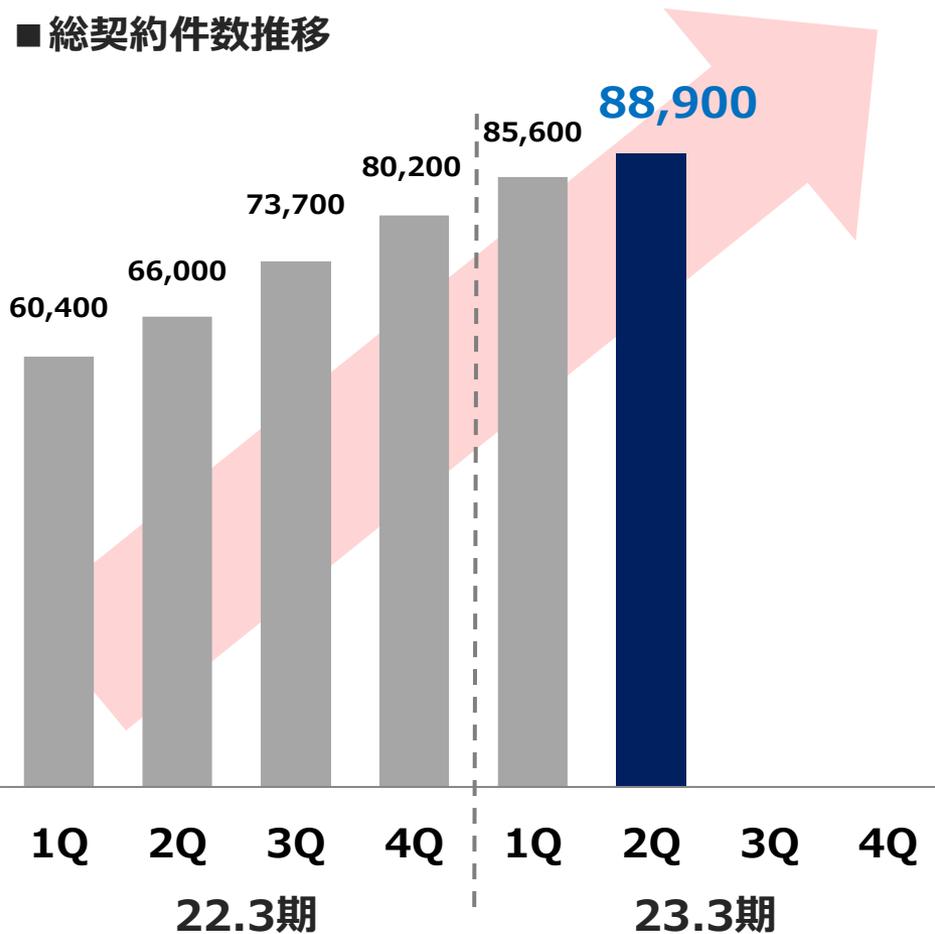
純増件数は8,700を確保

| | 22.3期 上期 | 23.3期 上期 | 増減 | 増減率 |
|------|-------------|---------------|---------|--------|
| 純増件数 | 11,900 | 8,700 | -3,200 | -26.9% |
| 契約件数 | 66,000 | 88,900 | +22,900 | +34.7% |

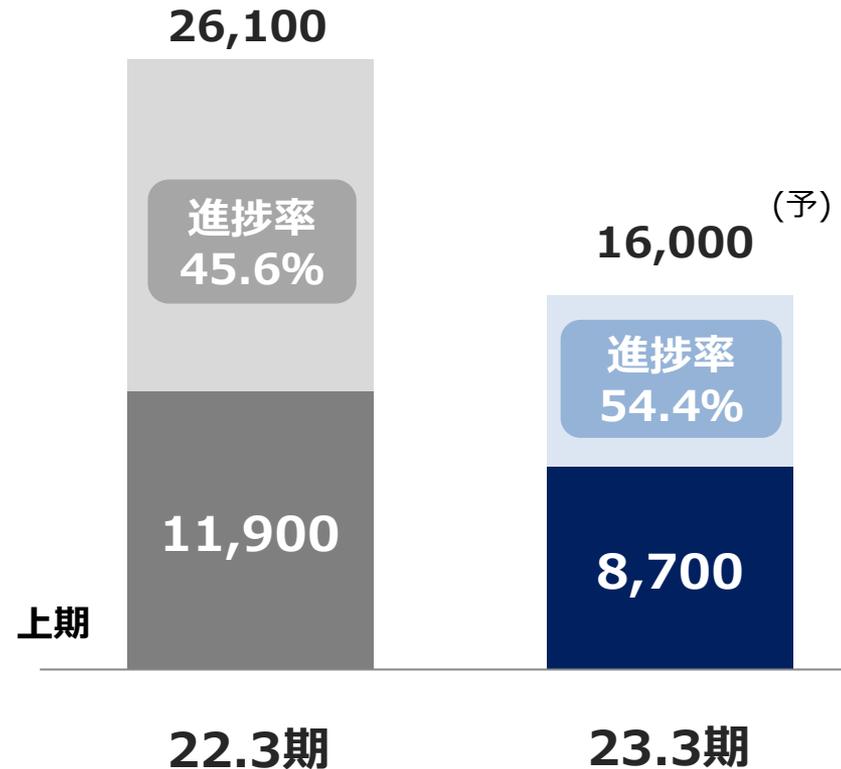
auでんき契約件数

総契約数は88,900件まで増加

■ 総契約件数推移



■ 通期予想に対する進捗

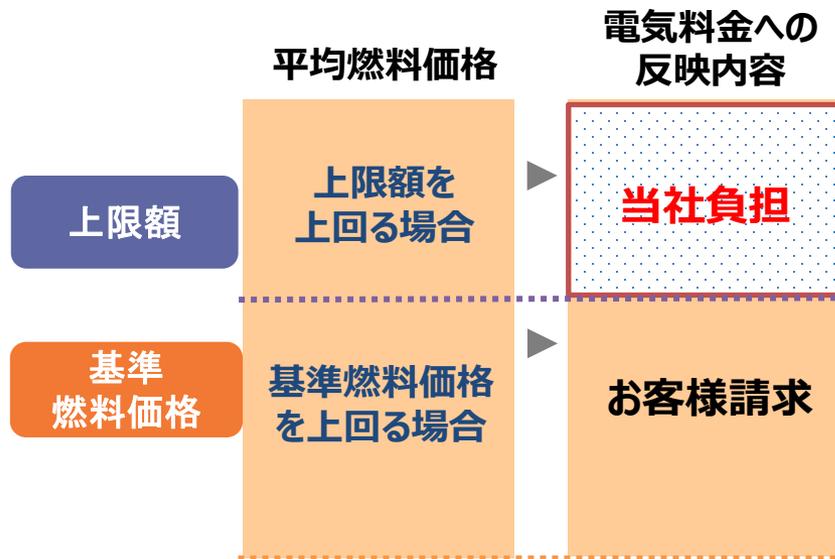


auでんき燃料調整費について

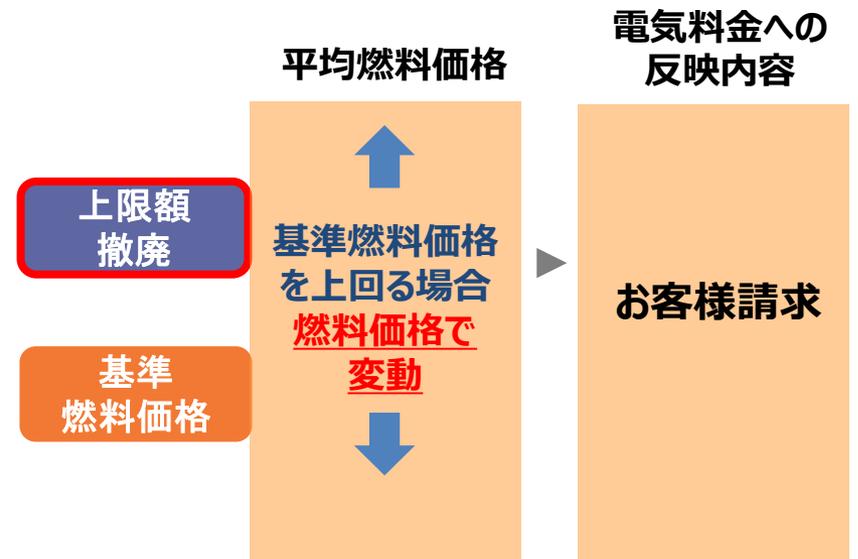
燃料調整費について

11月から燃料費調整制度における上限設定を廃止
燃料の価格変動に応じ、電気料金が調整される

■ 10月まで



■ 11月以降



お客様への周知

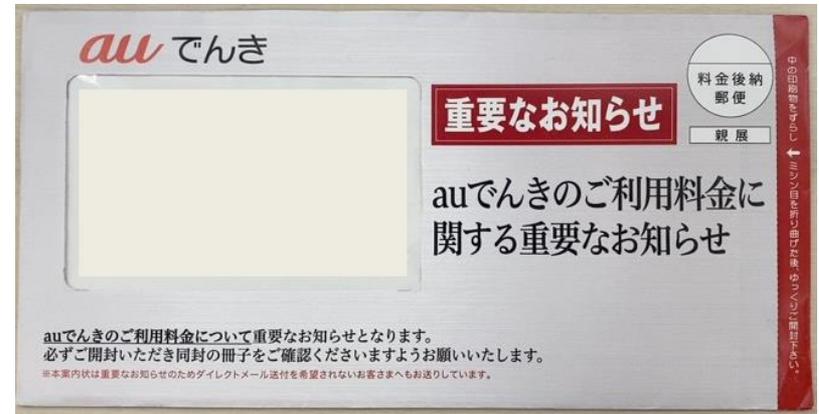
9月に当社HP上で燃調費上限撤廃をお客様へ周知 auでんき全加入者へEメール・DMなどのご案内

■ 上限設定廃止後の料金イメージ図

一般的なご家庭で※約2,600円の値上げになります。



■ 発送DM



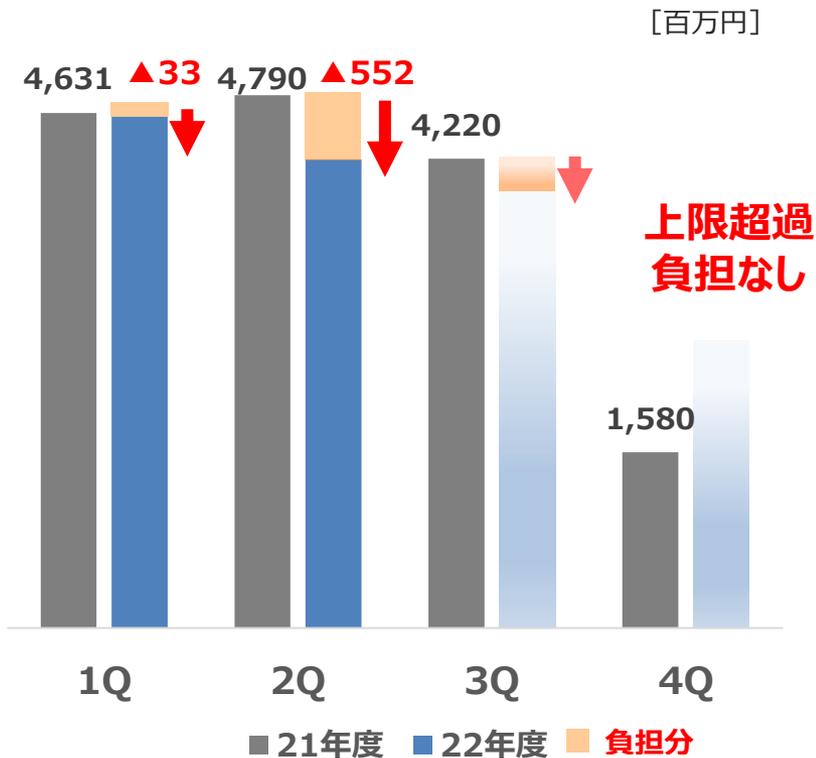
auでんき全加入者へEメール・DM、
一部のお客様へはお電話でご案内を実施

※当社HPより抜粋

燃調費上限超過負担増加による利益影響

11月に燃調費上限を撤廃し、上限超過分の負担軽減を図り
通期利益予想達成を目指す

■ 四半期営業利益推移



燃調費上限撤廃

11月以降
負担減

ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)



事業を通じたSDGsへの取り組み①

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



「働く女性の睡眠改善プログラム実証事業」開始 アプリを通して働く女性の睡眠を改善



働く女性が抱える不眠などの悩みを解消するため、「JOTOホームドクター」と専用ウェアラブル端末を用いて、睡眠時の心拍数などのデータを収集。データをもとに専門家による睡眠改善プログラムを実践。

実証期間 2022/9/6～2022/12/31

事業を通じたSDGsへの取り組み②

3 すべての人に健康と福祉を



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



17 パートナリシップで目標を達成しよう



日本初 スマートウォッチを活用した心拍モニタリング実証事業開始



スマートウォッチと「JOTOホームドクター」で心拍数推移を確認。
心拍の異常を検知しセコム琉球から患者様へ通知。必要に応じて浦添総合病院で受診し、
患者様の心理的負担軽減へつなげる。

実証期間 2022/10/12～2023/1/11

地元貢献への取り組み

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



南大東村にスマート農業システムを納入 水耕ハウス導入により、野菜の地産地消拡大へ

外観



ハウス内部



台風に耐えられる強度ビニールハウスと養液を冷やす仕組みを活用したシステムによりキュウリやトマト、ホウレンソウなどが年中生産可能。

(参考) 業績の推移

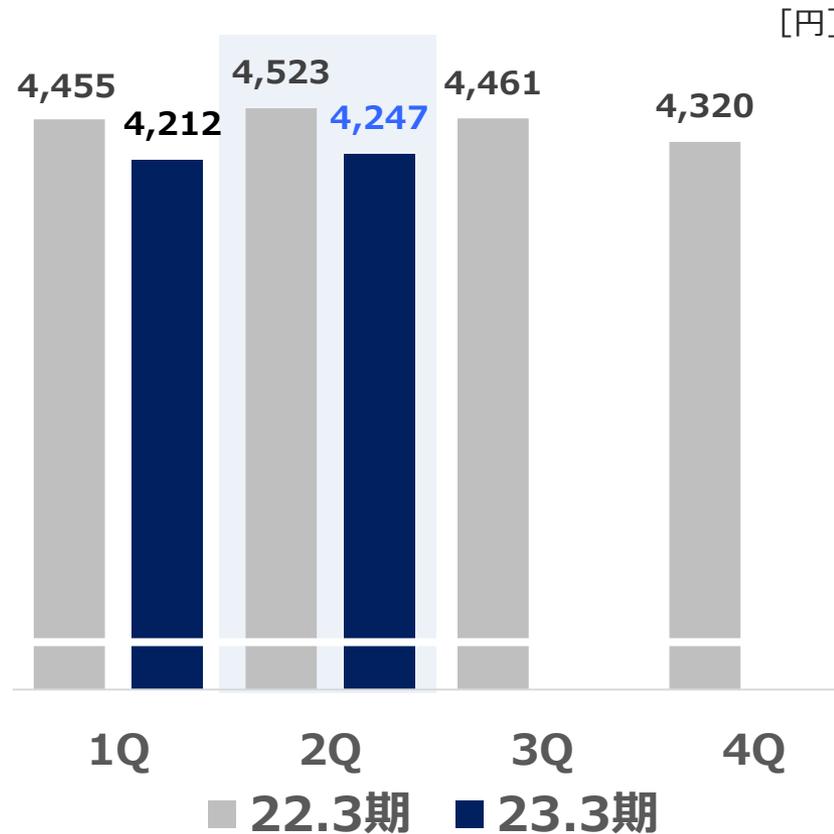
| (百万円) | 17.3月期 | 18.3月期 | 19.3月期 | 20.3月期 | 21.3月期 | 22.3月期 | 23.3月期 上期 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| | 旧基準 | 旧基準 | 旧基準 | 旧基準 | 旧基準 | 新基準 | 新基準 |
| 営業収益 | 63,017 | 65,176 | 67,013 | 68,051 | 74,191 | 73,426 | 38,163 |
| 電気通信事業 | 43,924 | 45,177 | 46,357 | 48,167 | 50,762 | 49,849 | 24,389 |
| 附帯事業 | 19,092 | 19,999 | 20,656 | 19,883 | 23,428 | 23,576 | 13,774 |
| 営業利益 | 11,703 | 12,449 | 12,949 | 13,966 | 14,450 | 15,222 | 8,785 |
| フリーキャッシュフロー | 2,976 | 3,859 | 4,607 | 3,056 | 5,960 | 4,950 | 4,038 |
| 関係会社への貸付金増減額を除く | 8,572 | 6,562 | 5,410 | 2,856 | 9,661 | 10,156 | 4,233 |
| 設備投資 (竣工ベース) | 6,882 | 6,392 | 6,910 | 10,189 | 5,636 | 12,192 | 1,620 |
| 有利子負債残高 | 459 | 481 | 302 | 420 | 308 | 199 | 147 |

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号
2020年3月31日）等を22.3月期から適用

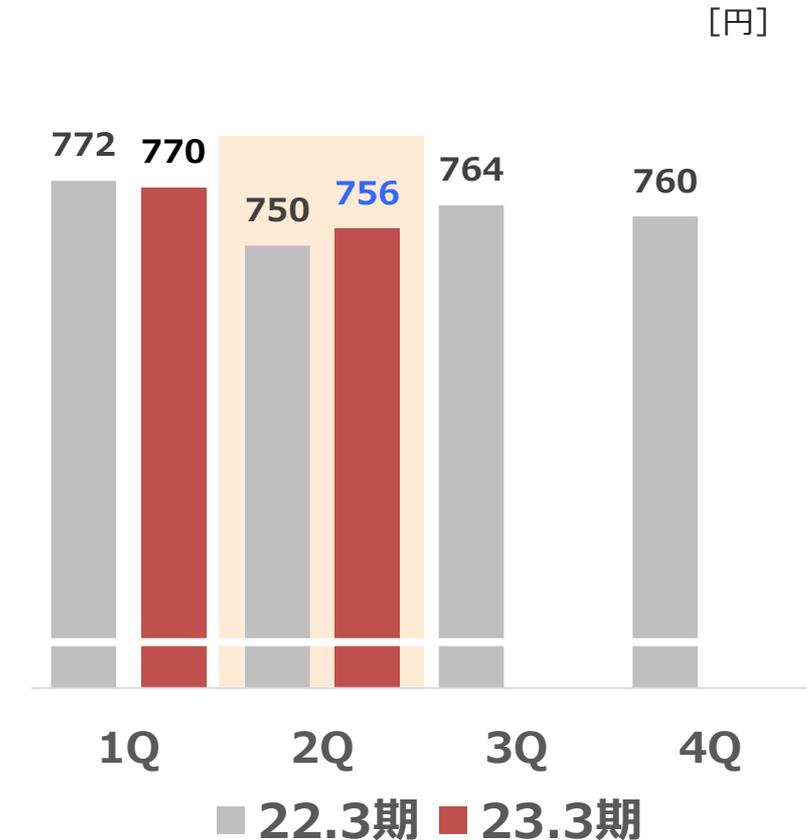
(参考)マルチブランドARPU

2Qの通信ARPUは前期比6.1%減
付加価値ARPUは前期比0.8%増

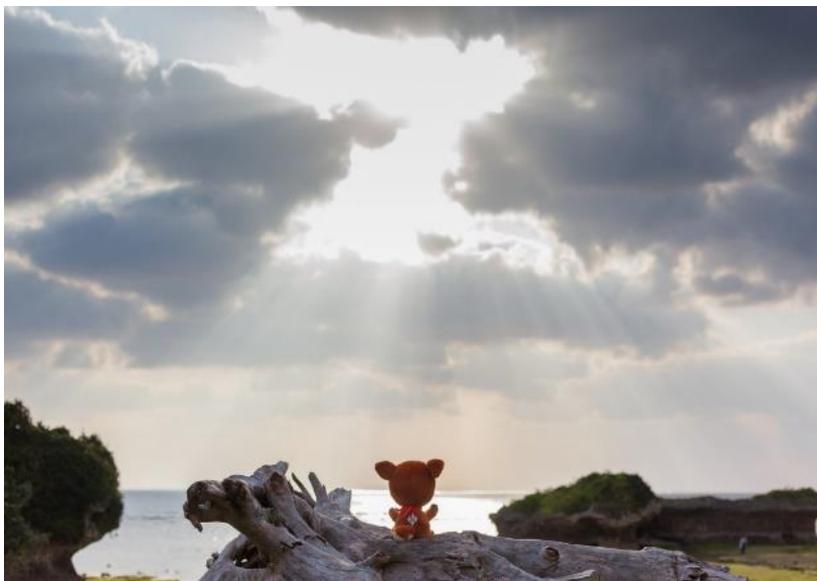
■ マルチブランド通信ARPU



■ マルチブランド付加価値ARPU



※定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 IR・経営戦略グループ
T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。